



月山朝日観光協会イメージ
キャラクター「ガッさん」

NETWORK

にしかわ

2022

令和4年

10月号

No.799

- 主な内容 -

P4 | 令和4年度9月補正予算の概要

P6 | 町民アンケート結果報告

P8 | 令和3年度決算報告



ふるさとの実りに感謝。



実りの秋！



スポーツの秋！

写真：にしかわ保育園運動会「ちびリンピック」の様子。晴天に恵まれた10月1日、子どもたちがお遊戯や競走で練習の成果を発揮して躍動。園内には楽しそうな歓声が響いていました。また、親子リレーでは園児・保護者ともに熱い戦いが繰り広げられました。／(次頁上)西川中学校3年生の親子行事として10月10日、月山トラヤワイナリー稲沢グアンヤードのブドウ収穫体験が行われました。収穫したブドウは月山トラヤワイナリーがワインに醸造し、生徒たちが手書きしたオリジナルのラベルがボトルに貼られ、二十歳を祝う会で届けられる予定です。／(次頁下)9月30日、西川小学校3年生による里芋掘りの様子。背丈ほどの大きな茎と葉をかき分け、互いに協力し合いながら収穫の喜びを味わっていました。



Photosnap にしかわの秋

今秋の町の子どもたちの様子を
スナップ写真でお届けします。

② 対話と関係人口のまちづくり

移住定住に要する経費 / 4,204万8千円

起業者や地域おこし協力隊によるプロジェクトチームを結成し、空き家、空き店舗などの遊休資産の利活用を進め、新たな事業の創出や、雇用、関係人口、移住定住者の増加を目指します。また、空き家の有効活用を促進するため、改修、修繕費用の一部を補助します。

企画調整等に要する経費 / 196万8千円

町の活性化、目的達成のために「何かすっだい」という町外のファンと町民、あるいは町民同士のマッチング、関係人口の拡大につなげるために、令和5年度からの「つなぐ課」(仮称)の準備室を設置します。



③ 新型コロナウイルス感染症対策

生活支援

農業者に対する燃料・資材高騰支援事業 / 315万3千円

肥料、資材、燃油等の生産資材の価格高騰によって経営がひっ迫している農家に対し、生産資材等に係る経費の一部を支援します。

感染防止対策

PCR検査助成事業 / 1,500万1千円

町立病院でのPCR検査の個人負担金を無料で実施します。

感染防止対策

新型コロナウイルスワクチン接種事業 / 1,818万6千円

オミクロン株対応のワクチン接種を実施します。



その他の事業

月山湖カヌースプリント競技場まねきの丘艇庫建設事業 / 869万7千円

トレーニングルームやシャワールームを完備した艇庫建設に向けた基本設計と地質調査を行い、全国規模大会の招致や合宿などの練習環境を整備します。



10年後の生産年齢人口増加を目指して――

令和4年度9月補正予算の概要

予算規模 2億4,382万1千円

9月14日の町議会定例会において令和4年度西川町一般会計補正予算(9月補正予算)が議決されました。菅野町長の公約である「10年後の生産年齢人口増加」の実現に向け、「稼ぐ・稼ぎ続けるまちづくり」、「対話と関係人口のまちづくり」に係る政策経費や、新型コロナウイルス感染症対策経費のほか、令和5年度の政策実施に向けた調査や準備経費を盛り込んだ予算となりました。



9月補正予算の3つのポイント

- ① 稼ぐ・稼ぎ続けるまちづくり
- ② 対話と関係人口のまちづくり
- ③ 新型コロナウイルス感染症対策 (■感染防止対策 ■生活支援)

① 稼ぐ・稼ぎ続けるまちづくり

西川四季まつり事業 / 1,158万9千円

町の大自然を活かしたレジャーや収穫体験、三山信仰をテーマに温泉・食・運動を楽しむ「温泉ガストロミーツアー」を実施し、関係人口の増加や耕作放棄地の解消を目指します。また、月山和牛モウモウまつり事業期間を1か月に延長します。

産業振興複合施設整備事業 / 746万2千円

個人や企業が持つアイデアやノウハウを活かし、官民連携による課題解決や関係人口の創出を目指す拠点として、コワーキングスペースやカフェなどの複合施設を整備するための基本設計を行います。

月山和牛ブランド化事業 / 59万4千円

町内飲食店や旅館宿泊施設等の経済振興と畜産振興のため、「月山和牛」のロゴマークデザイン、商標権利化を行い、町産牛肉のブランド化を推進します。



このページの記事に関するお問い合わせ

政策推進課企画調整係 ☎0237-74-2112

問4：今後も住み続けたい理由はなんですか？（上位3項目）

- 1位：25.0% 生まれ育ったまちだから
- 2位：23.8% 自然環境が豊かだから
- 3位：10.6% 周辺の住環境が良い

問5：「いずれ転居したい」「すぐに転居したい」理由はなんですか？

- 1位：21.5% 買い物や通院など日常生活が不便
- 2位：19.4% 交通が不便
- 3位：12.2% 通勤・通学や業務に不便



※問2から問5までの回答を3つの年代に分けて分析した結果を町ホームページにて公開しています。

問6：現在、町が進めている施策の満足度と重要度について



●この他、菅野町長が掲げている下記4つの公約に基づいたアンケート結果や詳細については、町ホームページ・役場政策推進課をご覧ください。ご希望の方は、印刷したアンケート結果を郵送させていただきます。



「すっだい」を実現する町に…！

- ① 町民のみなさまとのまちづくり
- ② 稼ぐ・稼ぎ続けるまちづくり
- ③ 安心・安全なまちづくり
- ④ 子育て世帯にやさしいまちづくり

※提言募集はがきへの回答とアンケート自由回答への回答については、本誌次号への掲載を予定しています。

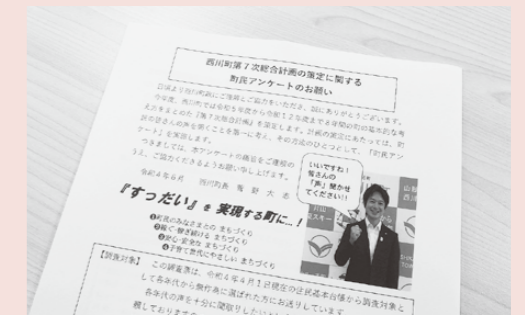
第7次総合計画に係る町民アンケート結果報告

町では、令和5年度から令和12年度まで8年間の町の基本的な考え方をまとめた「第7次総合計画」の策定のため、「対話」によるまちづくりの方法のひとつとして、1,104人の皆さまから「町民アンケート」へ回答いただきました。今号では、その結果を抜粋して報告します。



アンケートの概要・集計方法

- 調査対象 令和4年4月1日現在の住民基本台帳から年代別に2,000人を無作為抽出
- 調査方法 郵送配布・郵送回収
WEBアンケートによる無記名調査
- 調査期間 令和4年6月15日～6月30日
- 回収件数 1,104人（回答率55.2%）



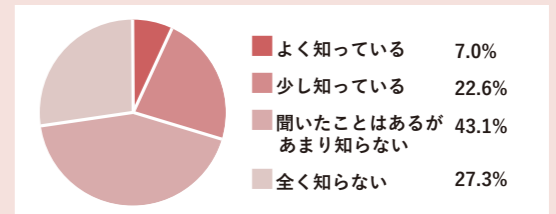
回答者の属性 ※回収件数1,104人のうち、回答があった人数の内訳

- ① 性別ごとの回答率：男性45.3%、女性54.7%
- ② 年齢（年代ごと）：19歳以下…4.0% 20歳代…7.7% 30歳代…10.9% 40歳代…16.3%
50歳代…15.1% 60歳代…17.6% 70歳代…18.2% 80歳以上…10.6%

調査結果

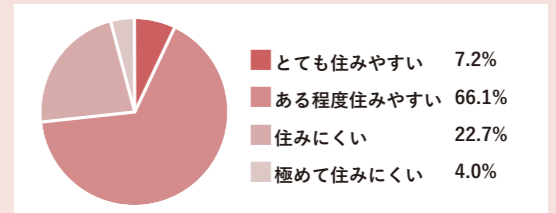
問1：西川町「総合計画」を知っていますか？

「よく知っている」「少し知っている」という回答を合わせると全体の約3割であるのに対し、「聞いたことはあるがあまり知らない」「全く知らない」が全体の約7割となっています。



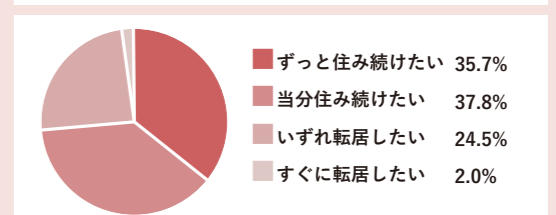
問2：西川町は、住みやすいまちですか？

「とても住みやすい」「ある程度住みやすい」という回答が全体の約7割を占めています。



問3：今後も住み続けたいですか？

「ずっと住み続けたい」「当分住み続けたい」という回答を合わせると全体の約4分の3を占めています。



令和3年度 西川町決算報告

9月の町議会定例会で西川町の令和3年度決算が認定されました。今号では、町民の皆さんから納めていただいた町税や国・県からの補助金、地方交付税などどのように使われたのか、内容と町の財政状況についてご紹介します。



令

和3年度一般会計決算における実質収支※1は、3億453万円の黒字となりました。前年と比較し、町民1人あたり10万円を給付した特別定額給付金事業の皆減や月山湖カヌースプリント競技場施設整備事業などの事業費が減少したものの、ふるさと納税や令和2年7月豪雨災害復旧経費などが増加したほか、住宅団地造成事業の開始により、歳入は2・0％、歳出は2・3％それぞれ増加しました。

歳入は2・0％増加

歳入は前年度に比べ1億1910万円（前年度比+2・0％）の増となりました。

町税のうち、個人町民税が納税義務者数の減少などにより820万円（▲4・9％）の減、固定資産税が新型コロナウイルス感染症の影響を受けた中小企業者への減免措置や償却資産の減少などにより2740万円（▲5・4％）の減となり、町税総額では3070万円（▲4・2％）の減となりました。

地方交付税のうち普通交付税は、国勢調査人口の減少による減少はあったものの、地域デジタル社会推進費の創設や国税法定率分の増加により1億5191万円（+6・5％）の増、特別交付税が豪雨災害経費の減少などにより1億3410万円（▲30・9％）の減となり、地方交付税総額では1782万円（+0・6％）の増となりました。

国庫支出金は、新型コロナウイルスワクチン接種負担金などが増加したものの、特別定額給付金事業費補助金などの減少により3億6093万円（▲31・2％）の減となりました。

町民1人あたりにすると…

町税負担

145,392円
対前年比：-2,069円 (-1.4%)



歳出

1,183,102円
対前年比：+58,995円 (+5.2%)

町の基金（貯金）

基金区分	基金残高
財政調整基金	12億6,854万円
減債基金	9億1,273万円
地域福祉基金	4,186万円
町有施設整備基金	5億4,066万円
丸山薫記念基金	127万円
ふるさとづくり基金	2億5,840万円
賃貸集合住宅維持管理基金	1,994万円
小水力発電維持管理基金	488万円
森林環境譲与税基金	1,208万円
新型コロナウイルス感染症対策基金	4,309万円
公務災害補償等基金	201万円
土地開発基金	1億2,841万円
育英奨学基金	7,132万円
国民健康保険基金	2億756万円
介護給付費準備基金	6,221万円
合計	35億7,496万円

町が所有している財産

土地（面積）	46,782,950㎡
建物（総面積）	64,922㎡
自動車（台数）	75台
有価証券等	9,094万円

財政力指数

財政力を示すもので、1に近い、もしくは1を越えるほど、財政に余裕があることを示します。

経常収支比率

財政構造の弾力性を示す数値で、この値が100％に近いほど、自由に使えるお金が少ないことを示します。

町税の内訳

区分	税額	構成率	1人あたり
町民税	1億7,887万円	25.3%	36,797円
固定資産税	4億7,634万円	67.4%	97,992円
（うちダム関係以外）	（2億4,315万円）	（34.4%）	（50,021円）
軽自動車税	1,952万円	2.7%	4,016円
町たばこ税	2,451万円	3.5%	5,042円
入湯税	751万円	1.1%	1,545円
総額	7億675万円	100.0%	145,392円

町債の状況

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度
発行額	3億7,190万円	3億3,013万円	3億9,110万円
元金償還等額	6億399万円	7億4,263万円	7億3,600万円
うち繰上償還額	—	—	480万円
町債現在高	63億5,794万円	59億4,544万円	56億54万円

町の起債残高

会計区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度
一般会計	63億5,794万円	59億4,544万円	56億54万円
公共下水道事業会計	8億2,768万円	7億5,441万円	6億9,449万円
農業集落排水事業会計	1億2,708万円	1億1,115万円	9,610万円
病院事業会計	8,332万円	6,865万円	5,357万円
水道事業会計	7億398万円	6億8,922万円	6億8,383万円
合計	81億円	75億6,887万円	71億2,853万円

※令和3年度の起債残高中、普通交付税の算入見込額は46億4,313万円（見込割合65.1%）です。

特別会計

区分	収入	支出
国民健康保険事業	7億4,228万円	6億9,718万円
大井沢歯科診療所	218万円	217万円
公共下水道事業	1億8,901万円	1億8,070万円
農業集落排水事業	3,574万円	3,472万円
寒河江ダム周辺施設管理事業	436万円	312万円
後期高齢者医療事業	8,887万円	8,863万円
介護保険事業	7億4,074万円	7億3,286万円
宅地造成事業	6万円	—

企業会計

区分	収入	支出	
病院事業	収益的	7億4,079万円	7億2,024万円
	資本的	1,316万円	6,362万円

※一般会計からの繰入金は収益的収入では2億6,700万円、資本的収入では300万円となり、合計2億7,000万円となりました。

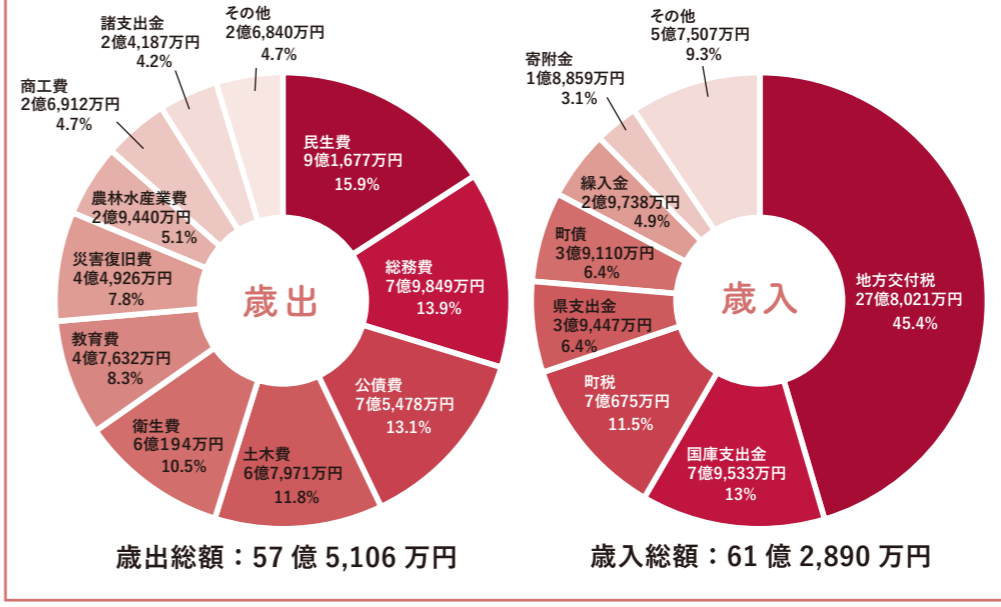
区分	収入	支出	
水道事業	収益的	2億832万円	1億9,628万円
	資本的	8,972万円	1億5,317万円

※一般会計からの繰入金は収益的収入では2,942万円、資本的収入では3,258万円となり、合計6,200万円となりました。

主な財政指標

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度
財政力指数	0.244	0.241	0.230
経常収支比率	92.2%	93.5%	88.5%

一般会計歳入・歳出



※1：一般会計決算における歳入歳出差引額から翌年度に繰り越すべき財源を差し引いた額
 ※2：町税・分担金及び負担金・使用料・手数料・財産収入・寄附金・繰入金・繰越金・諸収入の合計

町の財政健全化判断比率及び資金不足比率について

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、令和3年度決算に基づき健全化判断比率及び公営企業の資金不足比率を公表します。

	西川町算定結果	早期健全化基準	財政再生基準
①実質赤字比率 普通会計の実質赤字（歳入を歳出が上回った額）が標準財政規模に占める割合	- % (-%) (赤字額なし)	15.00%	20.00%
②連結実質赤字比率 すべての会計の実質赤字が標準財政規模に占める割合	- % (-%) (赤字額なし)	20.00%	30.00%
③実質公債費比率 公債費及び公債費に準じた経費が標準財政規模に占める割合	11.5% (10.6%)	25.0%	35.0%
④将来負担比率 地方債残高のほか一般会計等が将来負担すべき実質的な負債が標準財政規模に占める割合	- % (-%)	350.0%	

標準財政規模とは・・・地方公共団体の一般財源の標準的な大きさを示す指標
※実質赤字比率、連結実質赤字比率は赤字額がないため、将来負担比率は将来負担すべき実質的な負債がないため、「- %」と表示しています。
※() 内の数字は昨年度のものです。

	西川町算定結果	早期健全化基準	財政再生基準
公営企業における資金不足比率 公営企業ごとの資金不足額が事業規模に占める割合	- (-) (資金不足なし)	経営健全化基準 20.0%	

※資金不足額がないため、「- %」と表示しています。※() 内の数字は昨年度のものです。

入湯税の用途について

本町の令和3年度一般会計決算における入湯税の充当状況は次のとおりです。

	(単位：千円)	
	予算額	収入済額
令和3年度入湯税	4,951	7,512

事業名	経費	財源内訳				
		特定財源			一般財源	うち入湯税
		国(県)支出金	町債	その他		
西川四季まつり事業補助金	3,143	518			2,625	1,700
観光情報広告宣伝事業補助金	1,685	232			1,453	1,000
観光推進機能強化事業補助金	12,250		9,600		2,650	1,700
観光情報・誘客推進事業補助金	1,481	199			1,282	800
観光施設管理整備事業	8,911			5,299	3,612	2,312
合計	27,470	949	9,600	5,299	11,622	7,512

本町の健全化判断比率及び公営企業の資金不足比率は、町の財政の健康状態を示す数値です。
令和3年度決算に基づく健全化判断比率のうち実質赤字比率、連結実質赤字比率は、ともに赤字額がないため比率なしとなりました。
また、実質公債費比率、将来負担比率ともに早期健全化基準を下回っています。なお、公営企業会計においても、資金不足がないため比率なしとなりました。
本町の健全化判断比率を県内35市町村と比較すると、実質公債費比率は、昨年度より0.9ポイント増加し、比率の低い方から27位(昨年度22位)となっています。
また、将来負担比率は、借金等の将来負担額よりも普通交付税算入見込み額や基金残高等が上回るなどしたため、今年度も比率なしとなっています。
本町は全ての比率において基準を下回っており、健全な財政状況にあります。今後も行財政改革に取り組み、健全な財政運営に努めていきます。

引き上げ分の地方消費税交付金(社会保障財源化分)の用途について

社会保障の安定財源の確保を図る税制の抜本的な改革を行うため、平成26年4月1日から消費税及び地方消費税の税率が5%から8%へ、令和元年10月1日から、8%から10%へ引き上げられました。この引き上げ分に係る地方消費税交付金については、全て「社会保障施策に要する経費(事務費や事務職員の人件費は除く)」に充てることとされています。本町の令和3年度一般会計決算における上記経費の充当状況は次のとおりです。

【歳入】	市町村交付金(社会保障財源化分)	72,369千円
【歳出】	社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費	715,034千円

社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費 (単位：千円)

事業名	経費	財源内訳			
		特定財源			一般財源
		国(県)支出金	町債	その他	
障害者自立支援事業	138,949	99,211			39,738
障害児支援事業	6,653	6,148			505
老人保護措置費	7,270			1,754	5,516
後期高齢者医療に関する経費	79,050				79,050
子育て支援医療給付事業	13,950	2,969	10,200		781
ひとり親家庭等医療給付事業	1,690	845			845
不妊治療費助成事業	74				74
小計	247,636	109,173	10,200	1,754	126,509
介護保険事業(特別会計繰出金)	95,211	4,922			90,289
後期高齢者医療事業(特別会計繰出金)	27,144	15,454			11,690
国民健康保険事業(特別会計繰出金)	62,802	19,791			43,011
小計	185,157	40,167			144,990
後期高齢者健診事業	5,270			3,614	1,656
病院事業(病院事業会計繰出金)	270,000				270,000
大井沢歯科診療所事業(特別会計繰出金)	540				540
救急医療対策事業	3,295				3,295
妊婦健康指導事業	1,012				1,012
町民健康づくり推進事業	2,124				2,124
小計	282,241			3,614	278,627
合計	715,034	149,340	10,200	5,368	550,126

一般財源のうち、引き上げ分の地方消費税交付金	72,369
引き上げ分の地方消費税交付金を除く一般財源	477,757

入湯税の用途について

入湯税は、地方税法第701条の規定により、環境衛生施設、鉱泉源の保護管理施設及び消防施設、その他消防活動に必要な施設の整備並びに観光の振興(観光施設の整備を含む)に要する費用に充てるため、課税するものです。

本町では地方税法に基づく西川町町税条例の規定により、鉱泉浴場における入湯に対し、一人一日150円(宿泊を伴わない場合は75円)を課税しており、令和3年度決算における収入済額は、751万円となっています。

一方、入湯税を充当すべき事業は地方税法で定められており、本町では充当代象事業として、観光振興事業(2747万円)に充てられています。

電源立地地域対策交付金事業について

電源立地地域対策交付金は、発電用施設の設置や運転の円滑化を図るため、電源地域の市町村が行う公共用施設の整備や地域住民の福祉の向上を図るための地域活性化事業に対して、国から県を通じて交付されています。

本町では、令和3年度交付額1860万8千円を住民の福祉の向上に資する事業として「にしかわ保育園」の運営費3007万5千円の一部に充当し、子育て支援のために有効に活用しています。

「われら、西川ファン！」～関係人口の方々～

「稼ぐまちとなるため、西川応援団」また「観光客以上に西川を好きだけど、移住まで難しい」方々を「関係人口」といいます！この「関係人口」構築と活用がこれからの西川活性化のカギを握ります。

遠藤 辰雄 さん (写真：左から1番目)
(西川のまちづくり応援団 関東ブロック新会長)
西川のまちづくり応援団 関東ブロックでは、遠藤辰雄さんが新会長に就任。早速、東京での物販イベントにもご協力いただくなど、組織でなく個人としてとても機動的な対応をいただいています！遠藤さん、時代に合ったサポーターと一緒に作っていきましょう！



齋藤 太一 さん(東京・和音人月山(飲食店))
大井沢出身で飲食店を営む齋藤さんは、西川産の山菜・野菜を使っていたいただいているほか、なんと店のお客様を西川にも連れていただいています！東京で鍛えた腕を活かして、現在、銘水館レストランの月山和牛の新メニューづくりにも協力中！



氣田 浩司 さん (東京・TFL(株)社長)
前職時代からのお付き合いで地方創生に熱い方です。特に不動産の有効活用に関しては、町内で専門家が少なく、ノウハウをお借りしています。「水の文化館」については、役場内では解体の意見が主流でしたが、氣田さんは、もう1回、活用に向けて町民のアイデアを聞いてみようかと調査中。



山口 盛雄 さん
(山形市・山形信用金庫 理事長)
7月に連携協定を締結して以降、山形信金さんの店舗での西川町PRブースを設置していただきました。その後、さらに山形市内の店舗数地で、西川の物産店を開催いただくなど、連携が深まっています。職員旅行として西川町にお越しいただく予定です。テレビ局にお勤めのご息からも大変お世話になっています！



工藤 淳也 さん
(東京・銀座くどう(飲食店)経営)
旧東部中学校で1つ上の先輩の工藤さんは、現在、銀座で飲食店を営む。工藤さんからお声がけいただき経営する高級店で、月山自然水、西川のおいしい食べ物、料理に添える椿などの葉っぱを使っていたくださう進めています。いろんな提案、ありがとうございます！



鄭 稼棋 さん (写真：中央)
(東京・東京理科大学)
西川が大好きな台湾人「ジェシー」さんが、9月に久しぶりに西川町に来られました！ジェシーさんから、台湾人へのPR方法、台湾の心をつかむ方法を教えてもらいました！底抜けに明るいジェシーさん。西川にファンが多いのも納得です！



菅野大志の「いどばた会議」

vol.5

まちづくりに関する活動や近況などを西川町長・菅野大志が綴ります。

近頃は物価高騰で生活が大変だと思えます。そこで、この影響などを把握するため、平日に65歳以上の方から意見をお聞きする機会をいただけるため調整しております。

今月の役場！

マイナンバー加入率、最低75%達成に向け協力いただき、ありがとうございます。担当の町民税務課の頑張りに応えようと、課を越えた応援体制、商工会、月山フレカ会、役場OBの力を借りて、出張窓口申請を実施！おかげ様で、7月時点では申請率が県内27位でしたが、8月に20位となり、9月末には5位(推計値)となり、県内1位が見えてきました。メリットを説明しつつ、役場・関係者一丸となって頑張ります。

政策決定！ふるさと納税を2億円に向け商品充実化！

保育園・小中学校の給食費の無料化、高校生の交通費補助に充てられているふるさと納税の返礼品として、地域おこし協力隊の伊東広さんの山ぶどうの

つるで製作したかごも掲載！私も大きなかごを購入させてもらいました。ユーザーとしてセールス頑張ります。

9月27日、3回にわけて、菅野が目指す町づくりを役場職員と共有。この際、商工観光課の工藤係長が頑張った農林水産省の補助金1050万円の認定をうけたことを報告！「やればあり、できる！」と職員を鼓舞！

10月1日、町民と町外の西川ファンをつなぐ、「つなぐ課準備室」を設置！職員4名のほか、民間からの採用者1名、会計年度任用職員1名を募集中です。

先進地の視察を実施

今月は、合間をぬって全国の先進地を視察。大蔵村のタブレットの全戸配布による、伝わる防災無線と行政コストの軽減に向けた取り組みと施設農業を学びました。加藤村長、トマト農家の皆さま、お世話になりました！森林を使った町おこしの先進地、岡山県西栗倉村を視察。村では、本町と同じ量の木材を生産しているものの、生産額となると西川の3倍を記録。気

軽に、木の良さを知ることができ教育が随所に施されていました。

今月の営業

連携先の東武トップツアーズ(株)にお招きいただき、イベントに参加。修験者の服装で西川町をしっかりとPR！その際、西川町志津地区出身者の土田(工藤)由紀さんとお会いしました。



西川小学校前のひまわり畑、種とり作業中！

きれいにひまわりを咲かせてくれた和賀さん、ボランティアでありがとうございます！今後、ひまわりを抜いて、種を取る作業を行います。もし、お手伝いできる方、ひまわりを抜いてもらえると助かります。

ご登録
お願いします！



▲町公式 LINE



▲オープンチャット



10月は「がん検診推進強化月間」です

毎年1回のがん検診、受けていますか？がんは、日本において昭和56年より死因の第1位となり、現在では年間37万人以上の国民ががんで死亡しています。

がんによる死亡を防ぐためには、がんにかからないようにすることが重要です。がんは遺伝すると言われていますが、実は、遺伝によるがんは5%程度と少なく、喫煙や食生活、運動不足などの生活習慣が原因である方が多いため、これらに気をつけて発がんリスクを下げる必要があります。しかし、発がんリスクを下げるため生活習慣の改善に心がけたとしても、がんにかかりリスクはゼロにすることはできません。

そこで重要となるのが、がん検診です。多くのがんは早期に発見すれば9割は治ります。早期発見のためには、症状がなくても定期的に検診を受けることが重要です。西川町でも毎年、検診でがんが見つかる方がいらっしゃいます。がん検診をご希望の方は、健康福祉課健康推進係にご相談ください。がん検診を受け「要精密検査」となったにも関わらず、精密検査を受けない方も見受けられます。ご自分のため、ご家族のためにも必ず精密検査を受けましょう。



お問い合わせ

健康福祉課 健康推進係 ☎0237-74-5057

図書館さ、いぐべ〜。

【お問い合わせ】

西川小学校図書館 ☎0237-85-0077

ファンタイムライブラリ開催！

10月2日、ファンタイムライブラリが開催されました。今年のテーマは「図書館で感じる和」。寒河江市出身で、現在は上市市にお住まいの尺八制管師・吹奏教授の永井栖鳳（ながいせいほう）さんをお迎えしました。演奏会には40人もの方が来館し満員となり、尺八の音色を楽しみました。



尺八による「もみじ」などの童謡や「黒田節」「春の海」などのほかに「エリーゼのために」やラテン曲まで、様々な楽曲のほか、長さの違う尺八の違いを演奏しながらわかりやすく説明してくれました。また、永井さんと放課後子ども教室の子どもたちのコラボによる「真室川音頭」では自然と手拍子が起こり、会場内は一気に盛り上がりました。

10月のおはなし会

日時：10月22日（土） 10時30分から

- 絵本・・・ぞうくんのおおかぜさんぽ
- 大型絵本・・・どんぐりむらのどんぐりえん、やさいさん
- おはなし・・・たまごのえほん
- エプロンシアター・・・おおかみと7ひきのこやぎ
- こうさく

※新型コロナウイルス感染防止対策を実施したうえで開催します。

Special Interview

坂本大三郎さんが世界的芸術祭のゲストに

睦合にお住まいの山伏・坂本大三郎さんが今夏、ドイツで行われた、「世界で最も重要な芸術祭と言われる「ドクメンタ15」に芸術家として招待されましたので、町長の菅野よりご紹介いたします。

坂本さんは出羽三山の山伏でもあり、ドイツで作った芸術作品も山伏文化にちなんだものでした。坂本さんの作品がドイツのニュースで取り上げられると、関心を持ったヨーロッパ各国のメディアが拡散し、国際的なニュースとして広がりを見せました。

また、坂本さんには地方創生を志す者が読む「ソトコト」や「Dデザイントラベル」などの影響力の大きい雑誌で連載を持つ文筆家の側面もあります。月山朝日観光協会では、その知見・人脈を活かしてもらったため、主幹という立場で西川町の観光に携わってもらうことになりました。そんな坂本さんにドイツでのことや観光協会への思いについて、坂本さんが経営する店「十三時」（睦合）で、お話をうかがってみました。

坂本さんがドイツの芸術祭で披露したのは、広場に穴を掘り、その穴の中に入り3日間こもった後に、穴から出て山伏の芸能を行うという作品でした。坂本さんによれば「自分でも驚くくらい、欧米の人たちが関心を持ってくれた」と。それは「出羽三山や西川町の山間部に残された文化の豊かさや可能性の高さを物語っているのではないか」と言います。

「実は今回、ドイツで出会ったたくさんの人たちが西川町に遊びにきたいと言っています。僕も観光協会で仕事に携わらせていただくので、海外の人が関心をもってくれて嬉しく思いました。実際、10月上旬には早速、カンボジアからアジアを代表するアーティストである、サムナンさんが西川町を訪れてくれました。」そう語る坂本さんに、西川町の魅力について質問してみました。

「僕自身、千葉から西川町に移住してきた人間です。僕は出羽三山周辺の山間部に残る自然の中で生きる知恵や技術を学びたくて西川町にやってきました。そんな僕からすると西川町の文化は宝の山にみえます。そうした魅力をうまく伝えることができれば、多くの人が西川町に関心を持ってくれると思います。世界中の観光客があこがれる町にしたいですね。」そう語って坂本さんは笑いました。

世の中の流れが速い現代、神々が宿る自然の中で、もう一度自分を見つめなおす、そんな体験を求めている方が多いのではないのでしょうか？

菅野大志



保育目標

- 雪のようにきらきら輝く子 ●緑のようにやさしくあったかい子
- 太陽のようにつよくたくましい子



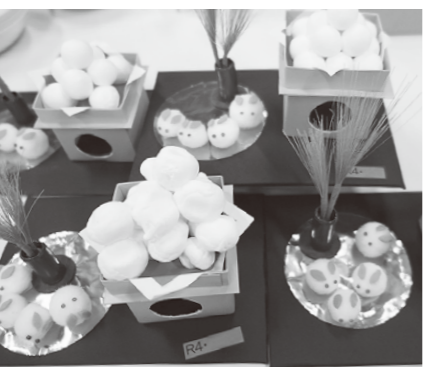
運動会でみんながキラリ

今年のにしかわ保育園の運動会「ちびリンピック」が、10月1日に開催されました。競技ではみんなが主役となり、全力で頑張る姿を見せてくれました。子どもたち、保護者の皆さんが青空のもとで躍動し、思い出に残る素敵な運動会になりました。

新型コロナウイルス感染症対策の徹底のもと、保護者の皆さんのご協力のおかげで無事「ちびリンピック」が開催できました。本当にありがとうございました。



▲運動会「ちびリンピック」の様子



▲9月の「ぼっかぼか」の様子

保育園コーナー

第3子誕生、おめでとうございます!



阿

部大介さん・愛紀子さんご夫妻（本道寺）に7月30日、第3子となる優介（ゆうすけ）さんが3,508gで誕生しました。9月26日、菅野町長が阿部さんのお宅を訪ね、お祝い金を贈呈しました。弟の誕生に大喜びだという長女の陽弘子さん（ひろこ・2歳）と長男の陽介さん（ようすけ・1歳）は「ゆうちゃん、可愛い!」と揃って満面の笑顔。父の大介さんは「優しい子になってほしいという思いを込めて『優介』。上のふたりもまだ幼いですが、優介の姉・兄として日々成長しているのが嬉しいです」と話し、母・愛紀子さんは「凛とした心を持ち、自分にも周りにも優しくできる人になってほしいです。これからも家族みんなで、元気に楽しく過ごしていきたいです」と3人のお子さんに温かい眼差しを向けていました。



健康運動指導士・伊藤貢先生の

元気アップ! 運動講座 PART293



伊藤 貢さん

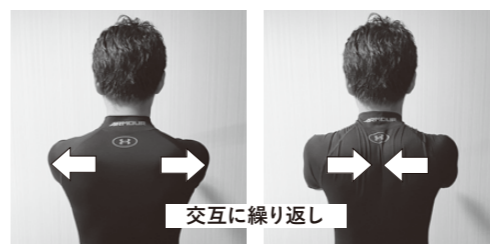
今月のテーマ:

運動は日常生活よりも少し強い負荷で、無理なく行いましょう

背中筋力をつけましょう!

～10回×3セット!～

- ①前ならえの姿勢を作ります。
- ②背中を引き寄せる(肩甲骨を寄せる) 動作と腕を突き出す(肩甲骨を離す) 動作を交互に繰り返します。



動かしにくい方は、腕の向きをやや下に向けて調節してください。

※痛みは体からの赤信号のサインです。体に痛みを感じたときは運動を中止してください。
 ※柔軟性には個人差があります。関節可動域制限のある方や、体が硬いと感じる方は、無理のない体勢に調節してください。

参考・引用資料
 運動プログラム作成のための原理原則・安全で効果的な運動を行うために 厚生労働省生活習慣病予防のための健康情報サイトe-ヘルスネット
<https://www.e-healthnet.mhlw.go.jp/information/exercise/s-04-001.html>

運 動は、ある程度の負荷を身体に与えないと効果が得られないとされています。その負荷の最低レベルは日常生活で発揮する力以上のものが必要とされます。しかし、闇雲に強い負荷を身体に与えると、怪我や事故に繋がってしまいます。運動を継続されている方も、これから取り組んでみようと思っ

ている方も、運動を行う際には自身の体調や体力を確認し、無理のない負荷に調節しながら、安全に運動を行きましょう。

毎週水曜日の14時～15時、西川町民体育館で「楽楽運動教室(奇数週)」「ゆる楽運動教室(偶数週)」を定期的に開催しています。ご自身の体力に合わせた適切な運動を健康運動指導士が指導します。一緒に楽しく体を動かしましょう。たくさんの方のご参加をお待ちしています。

皆さんの周りの身近な話題をお寄せください。政策推進課情報推進係

0237-74-4403

joho@town.nishikawa.yamagata.jp



▲メール送信

地域農業の今後を話し合う 集落別営農座談会を開催

町内の12地域で集落別営農座談会が9月の計4日間で開催されました。参加者は将来の農業の後継者不足や耕作放棄地の増加など、町内の地域農業が抱えるさまざまな問題を解決するために作成した「人・農地プラン」の見直しや、現在の耕作状況の地図を見ながら今後の地域農業の在り方



▲営農座談会の様子

などについて話し合いました。

町産黒毛和牛「月山和牛」ブランド化へ ㈱福寿館・奈良中央信用金庫と協定締結

町と㈱福寿館(本店・奈良県橿原市、西田泰信代表取締役社長)、奈良中央信用金庫(本店・奈良県磯城郡田原本町、高田知彦理事長)が10月3日、連携協定を締結しました。今後、それぞれの持つネットワークや販路を活かし、奈良県での町産品提供や観光PRを進めていく予定です。

また、「牛の角」「月山」

をイメージした月山和牛ブランドロゴマークも発表されました。



▲「月山和牛」のブランドロゴマーク

地域の交通安全を願って JAさがえからカーブミラー寄付

さがえ西村山農業協同組合から町にカーブミラー4基の寄付をいただきました。これは同組合の地域貢献活動の一環として行われているもので、10月4日、安孫子常哉組合長と木沢功西川基幹支所長が菅野町長に目録を手渡しました。ミラーは町内の道路に設置し、安全なまちづくり

のために活用していきます。



▲カーブミラー贈呈の様子

素早い剣さばきで自由に楽しむ スポーツチャンバラ大会開催

エアソフト剣や頭を守る軽量な防具を装着して戦う「スポーツチャンバラ」の体験教室が9月18日、西川小学校体育館で開かれました。この教室はスポーツチャンバラを通じて子どもたちから剣道に触れてもらおうと、町剣道連盟が開催したもの。幼児から小学生までの約20人が参加し、頭に付けた紙風船を割り合う試合が行われたほか、同連

盟会員の指導で剣道体験も行われ、剣道の技と礼儀作法の大切さを学びました。



▲スポーツチャンバラを楽しむ子どもたち

空き家を活かして移住・定住人口拡大へ ㈱CASEと協定締結

町と㈱CASE(本社・東京都台東区、近藤威志代表取締役)は、9月16日に包括連携協定を締結しました。今後、同社による町内での事業の発足に取り組みほか、地域おこし協力隊員などと協働し、空き家問題解決や移住定住促進を目指していきます。



▲協定締結の様子

さるなし・こくわの知名度向上へ 町を会場に全国サミット開催

「全国さるなし・こくわサミット」が本町を会場に10月1・2日の2日間にわたり開催されました。これはこくわの生産に取り組み自治体や団体が交流を深め、知名度向上を目指すために開催されているものです。期間中は生産者同士の交流や、岩手や福島など全国の名産地の商品が展示されたほか、道の駅にしかわを会場にこくわソフトの販売やトークショーが開催されるなど、賑わいを見せました。



▲さるなし・こくわサミットの様子

今年度道の駅にしかわでは、「こくわジャム」の販売を予定しています。

HOT NEWS

女優の笛木優子さんが トラベルマガジン「旅色」で西川をご案内

8月24日から25日にかけて、トラベルマガジン「旅色」の撮影が町内各所で行われました。今回のナビゲーターを務めたのは、女優の笛木優子さんです。今後、町では「旅色」の活用により交流人口と関係人口の拡大を目的として町の魅力を全国に発信していきます。動画・電子雑誌の公開は10月25日、紙冊子は11月末公開予定で、町ホームページからもご覧いただけます。



▲撮影の様子(月山ペアリフト上駅周辺)

■お詫びと訂正: 本誌の先月号(2022年9月号)の14頁「令和4年度ご長寿番付」で掲載した方のうち、お二人の地区名に誤りがありました。訂正のうえ、お詫び申し上げます。
早坂ふみ子さん: 誤) 海味 正) 網取、眞壁たけさん: 誤) 網取 正) 間沢

西川町公式 SNS の
登録をお願いします!



LINE

@nishikawa_town



町内のニュースや行政の動き、生活情報、イベント情報などのお知らせをプッシュ通知でいち早く配信します。

下記の二次元コードを読み取り、友だち登録をお願いします。

アカウント名「山形県西川町」
@nishikawa_town



Instagram

@nishikawa_town_official



西川町の風景や様子で「いいべ!」と感じた写真を随時投稿します。ぜひ、西川町の写真を投稿する際は「#いいべ西川」をつけて投稿してください。

アカウント名「【公式】山形県 西川町」
@nishikawa_town_official



今月の表紙

西川小学校に隣接する田んぼで9月21日、同校5年生による稲刈り体験が行われました。児童たちは慣れない鎌の扱いに苦戦しながらも、実った稲を1株ごと丁寧に刈り取り、収穫の喜びを味わっていました。



編集雑記

10月に入り、急激に寒くなってきましたね。季節の変わり目に寒暖差でうっかり風邪をひかないよう、体調に気をつけて過ごしていきたいものです。

ここ最近では軒先でカメムシを見かけることが増え、四季の移ろいを感じます。「カメムシがたくさん出る年は雪もたくさん降る」とよく聞きますが、今年はどうなるのでしょうか?

(板花)

西川町について詳しく知りたい方、ご意見・お問い合わせなどは、町のホームページ<https://www.town.nishikawa.yamagata.jp>をご覧ください。



10/1 現在の人口と世帯数 人口 男 2,316人 女 2,499人 計 4,815人 世帯数 1,801 ()は前月比 (−8) (−6) (−14) (±0)